令和元年度第２回大網白里市地域公共交通活性化協議会　次第

日　　時　令和元年１１月１９日（火）
　　午前１０時から
場　　所　中央公民館２階　講義室

１　開　　会

２　会長挨拶

３　議　　題

白里地区コミュニティバスの運行計画見直しについて

（１）新たな運行計画について　　［資料１］

（２）新たな運行計画における目標値について［資料２］

（３）今後のスケジュールについて　　［資料３］

４　閉　　会

○配布資料

資料１　新たな運行計画について
資料２　新たな運行計画における目標値について
資料３　今後のスケジュールについて
別冊　　運行計画見直しに関する意見交換会　配布資料
参考　　意見交換会実施結果

大網白里市地域公共交通活性化協議会　委員名簿

	区　分	役　　職　　等	氏　名	備　考
1	学識者	日本大学理工学部交通システム工学科　教授	轟　朝幸	会長
2	市職員	大網白里市副市長	深井　良司	副会長
3	市民代表 （公募）	公募委員	香川　喜久子	
4	市民代表 （公募）	公募委員	池田　良子	
5	市民代表 （市社会福祉協議会）	社会福祉法人　大網白里市社会福祉協議会長	永野　和子	
6	市民代表 （市区長会）	大網白里市区長会	稲生　晴時	
7	市民代表 （市商工会）	大網白里市商工会長	久我　一雄	
8	事業者	小湊鉄道株式会社　事業部企画課　係長	田中　雄一	
9	事業者	千葉中央バス株式会社　取締役営業部長	中村　隆	
10	事業者	有限会社小倉観光サービス　会長	小倉　勉	
11	事業者	秋葉タクシー有限会社　代表取締役社長	秋葉　秀太	
12	事業者の組織する団体	一般社団法人　千葉県バス協会　専務理事	成田　斉	欠席
13	事業者の組織する団体	一般社団法人　千葉県タクシー協会東総支部 （有限会社つくもタクシー代表取締役）	糸日谷　守	
14	事業用運転手の 組織する団体	小湊鉄道労働組合　書記長	古市　茂雄	
15	千葉運輸支局	国土交通省関東運輸局千葉運輸支局 首席運輸企画専門官	飯塚　孝廣	（代理：南様）
16	道路管理者	山武土木事務所長	宮田　昌明	欠席
17	警察	東金警察署交通課長	岩﨑　裕昭	
18	千葉県	千葉県総合企画部交通計画課企画調整班長	川俣　好彦	（代理：池田様）
19	市職員 道路管理者	大網白里市建設課長事務取扱参事	石川　達秀	

事務局長	大網白里市企画政策課長	武田　裕行
事 務 局	大網白里市企画政策課副課長	加藤岡　裕二
	大網白里市企画政策課主査	菊池　有輔
	大網白里市企画政策課	弘中　圭介
	大網白里市企画政策課	小川　光紀

資料１

【議題１】

新たな運行計画について

白里・福岡地区の公共交通空白地域を解消するため、白里地区コミュニティバス「はまバス」を運行しておりますが、「はまバス」が地域の方々の日常の移動手段としてなお一層利用されるよう、下記のとおり運行計画の見直しを行います。

新たな運行計画につきましても、公共交通空白地域の解消を目的に、これまで実施してきた施策の課題やアンケート結果等での意見を踏まえ、**地区内循環ルートの他に、「大網病院、アミリィ、大網駅及び市役所」等を停車する市街地ルートを新設します。**

区分	地区内循環ルート	市街地ルート
新ルートの設定	無料お試し乗車券配布月（平成３１年３月及び４月に実施）以降の５月から８月までの間において、１０人以上乗車された停留所を基本に新ルートを設定。	
ルート・時刻表	別紙参照	別紙参照
運行日	月曜日から金曜日	月曜日から金曜日
運行本数	４便	４便
発着所	コスモス荘からコスモス荘	白里公民館から市役所 市役所から白里公民館
運行時間	１周あたり４０分	１周あたり５５分
新設停留所	①　白里公民館 ②　中野原	①　アミリィ ②　馬場口せせらぎ公園 ③　大網駅 ④　市役所
運賃	大人（中学生以上）：２００円 小人（小学生）　：１００円	大人（中学生以上）：４００円 小人（小学生）　：２００円 ※市役所から大網病院までの区間は、上記の半額
その他	下ヶ傍示停留所から民間バス路線の乗り継ぎを考慮。	下ヶ傍示停留所以降は、大網病院までは降車できない。

※　運転免許自主返納された方及び障がいのある方の運賃は、半額。

運行ダイヤ(案)

大網病院・大網駅行き

停留所名	1便	4便
白里公民館	7:40	11:10
白里小学校前	7:40	11:10
中野原	7:41	11:11
多目的広場入口	7:43	11:13
上台	7:44	11:14
五区公民館	7:45	11:15
プラセル九十九里前	7:46	11:16
北今泉	7:47	11:17
請共石材	7:48	11:18
枝川公園	7:49	11:19
白里海岸	7:50	11:20
コスモス荘	7:52	11:22
まつや食堂	7:54	11:24
津波避難タワー前	7:56	11:26
上堀川橋	7:57	11:27
要行寺	7:57	11:27
四天木九区	7:59	11:29
細草八区会館	8:01	11:31
清水	8:03	11:33
清水営農組合	8:03	11:33
細草天然ガス中継所	8:04	11:34
若草区	8:05	11:35
遠霑寺墓苑	8:05	11:35
若葉区	8:07	11:37
細草旭ガラス前	8:08	11:38
二之袋	8:09	11:39
下ヶ傍示	8:10	11:40
大網病院	8:22	11:52
アミリィ	8:27	11:57
馬場口せせらぎ公園	8:30	12:00
大網駅	8:32	12:02
大網白里市役所	8:35	12:05

白里出張所行き

停留所名	5便	8便
大網白里市役所	12:30	16:10
大網駅	12:32	16:12
馬場口せせらぎ公園	12:35	16:15
アミリィ	12:38	16:18
大網病院	12:43	16:23
下ヶ傍示	12:55	16:35
二之袋	12:56	16:36
細草旭ガラス前	12:57	16:37
若葉区	12:58	16:38
遠霑寺墓苑	13:00	16:40
若草区	13:00	16:40
細草天然ガス中継所	13:01	16:41
清水営農組合	13:02	16:42
清水	13:02	16:42
細草八区会館	13:04	16:44
四天木九区	13:06	16:46
要行寺	13:07	16:47
上堀川橋	13:08	16:48
津波避難タワー前	13:09	16:49
まつや食堂	13:11	16:51
コスモス荘	13:13	16:53
白里海岸	13:15	16:55
枝川公園	13:16	16:56
請共石材	13:17	16:57
北今泉	13:18	16:58
プラセル九十九里前	13:19	16:59
五区公民館	13:20	17:00
上台	13:21	17:01
多目的広場入口	13:22	17:02
中野原	13:24	17:04
白里小学校前	13:25	17:05
白里公民館	13:25	17:05

地区内(左回り)
(北今泉→下ケ傍示→四天木)

停留所名	2便	7便
コスモス荘	9:20	14:40
白里海岸	9:22	14:42
枝川公園	9:23	14:43
請共石材	9:24	14:44
サンライズ九十九里	9:29	14:49
北今泉	9:31	14:51
プラセル九十九里前	9:32	14:52
五区公民館	9:33	14:53
上台	9:34	14:54
多目的広場入口	9:35	14:55
中野原	9:37	14:57
白里小学校前	9:38	14:58
白里公民館	9:39	14:59
白里小学校前	9:39	14:59
スーパーハヤシ前	9:40	15:00
港屋前	9:40	15:00
白里中学校前	9:41	15:01
細草旭ガラス前	9:41	15:01
二之袋	9:41	15:01
下ヶ傍示	9:42	15:02
二之袋	9:43	15:03
若葉区	9:45	15:05
遠霑寺墓苑	9:47	15:07
若草区	9:47	15:07
細草天然ガス中継所	9:48	15:08
清水営農組合	9:49	15:09
清水	9:49	15:09
細草八区会館	9:51	15:11
四天木九区	9:53	15:13
要行寺	9:54	15:14
上堀川橋	9:55	15:15
津波避難タワー前	9:56	15:16
まつや食堂	9:58	15:18
コスモス荘	10:00	15:20

地区内(右回り)
(四天木→下ケ傍示→北今泉)

停留所名	3便	6便
コスモス荘	10:10	13:50
まつや食堂	10:12	13:52
津波避難タワー前	10:14	13:54
上堀川橋	10:15	13:55
要行寺	10:15	13:55
四天木九区	10:17	13:57
細草八区会館	10:19	13:59
清水	10:21	14:01
清水営農組合	10:21	14:01
細草天然ガス中継所	10:22	14:02
若草区	10:23	14:03
遠霑寺墓苑	10:23	14:03
若葉区	10:25	14:05
細草旭ガラス前	10:26	14:06
二之袋	10:27	14:07
下ヶ傍示	10:28	14:08
二之袋	10:29	14:09
白里中学校前	10:29	14:09
港屋前	10:30	14:10
スーパーハヤシ前	10:30	14:10
白里小学校前	10:31	14:11
白里公民館	10:31	14:11
白里小学校前	10:32	14:12
中野原	10:33	14:13
多目的広場入口	10:35	14:15
上台	10:36	14:16
五区公民館	10:37	14:17
プラセル九十九里前	10:38	14:18
北今泉	10:39	14:19
サンライズ九十九里	10:43	14:23
請共石材	10:46	14:26
枝川公園	10:47	14:27
白里海岸	10:48	14:28
コスモス荘	10:50	14:30

JR大網駅（乗り継ぎ）

大網駅発	8:38	12:11

JR大網駅（乗り継ぎ）

大網駅着	12:22	16:08

小湊バス_大網駅行き（乗り継ぎ）

下ヶ傍示発	9:49	15:08

小湊バス_大網駅行き（乗り継ぎ）

下ヶ傍示発	10:33	14:09

小湊バス_サンライズ九十九里行き（乗り継ぎ）

下傍示発	12:59

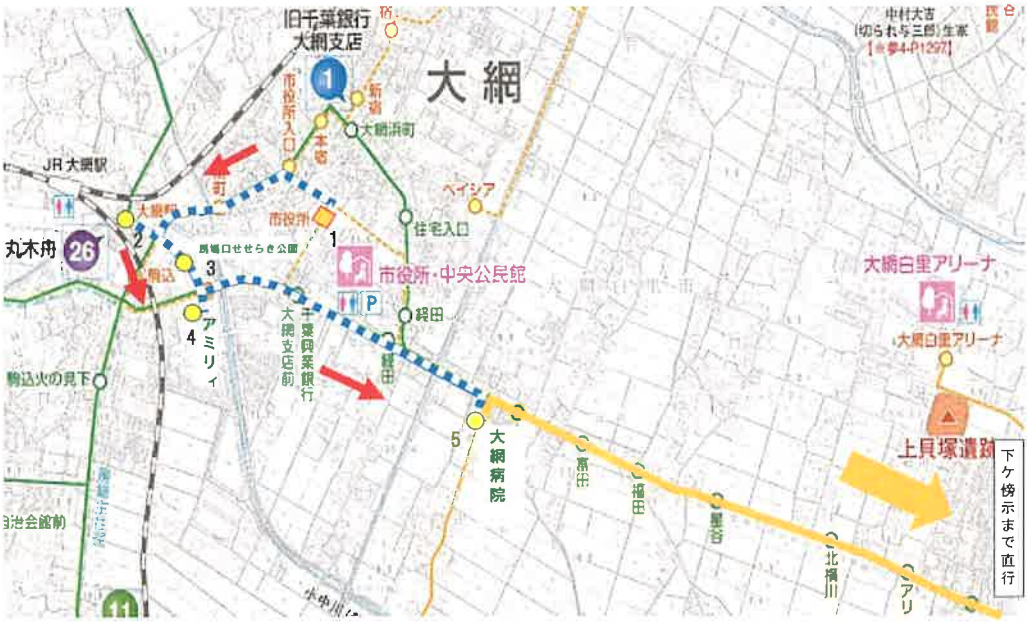
小湊バス_白子車庫行き（乗り継ぎ）

下傍示発	16:54

路線図　　＜ ①大網白里市役所 ～ ⑤大網病院バス停間 ＞

大網白里市白里地区コミュニティバス　市街地ルート（白里公民館行き）　❷

バス停留所名称	
1	大網白里市役所
2	大網駅
3	馬場口せせらぎ公園
4	アミリィ
5	大網病院
6	下ケ傍示
7	二之袋
8	細草旭ガラス前
9	若葉区
10	遠霞寺墓苑
11	若草区
12	細草天然ガス中継所
13	清水営農組合
14	清水
15	細草八区会館
16	四天木九区
17	菱行寺
18	上堀川橋
19	津波避難タワー前
20	まつや食堂
21	コスモス荘
22	白里海岸
23	枝川公園
24	請共石材
25	北今泉
26	プラセル九十九里前
27	五区公民館
28	上台
29	多目的広場入口
30	中野原
31	白里小学校前
32	白里公民館

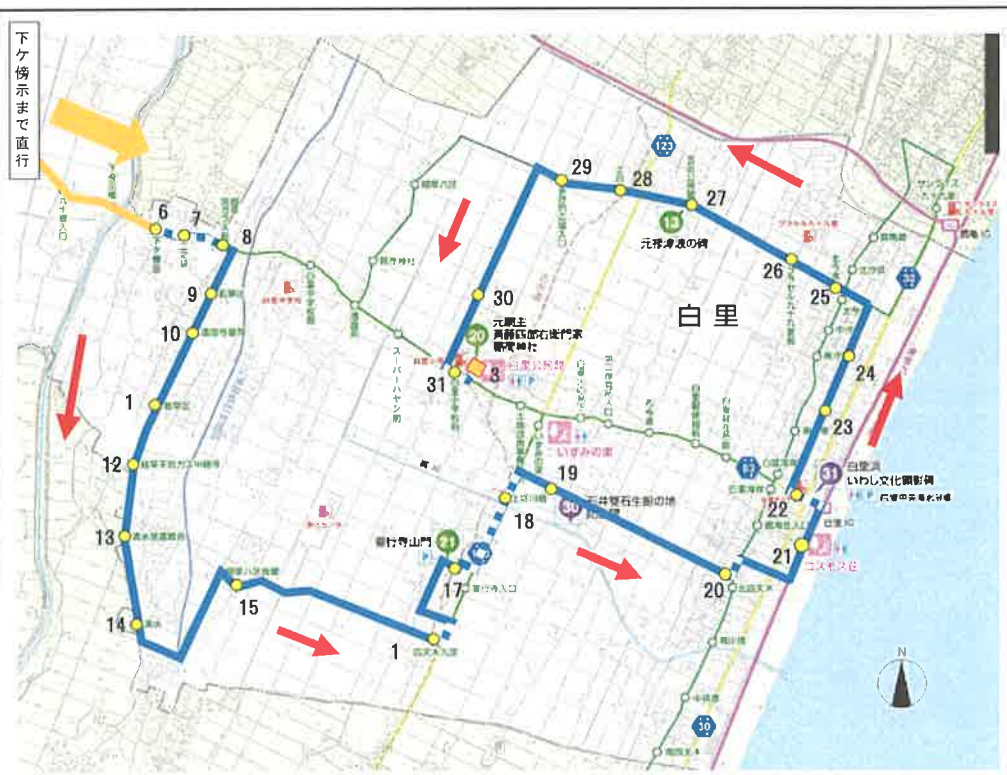


※点線部分はフリー乗降不可

※下ケ傍示から大網病院間は停車しません。

＜ ⑥下ケ傍示 ～ ㉜白里公民館バス停間 ＞

バス停留所名称	
1	大網白里市役所
2	大網駅
3	馬場口せせらぎ公園
4	アミリィ
5	大網病院
6	下ケ傍示
7	二之袋
8	細草旭ガラス前
9	若葉区
10	遠霞寺墓苑
11	若草区
12	細草天然ガス中継所
13	清水営農組合
14	清水
15	細草八区会館
16	四天木九区
17	菱行寺
18	上堀川橋
19	津波避難タワー前
20	まつや食堂
21	コスモス荘
22	白里海岸
23	枝川公園
24	請共石材
25	北今泉
26	プラセル九十九里前
27	五区公民館
28	上台
29	多目的広場入口
30	中野原
31	白里小学校前
32	白里公民館



※点線部分はフリー乗降不可

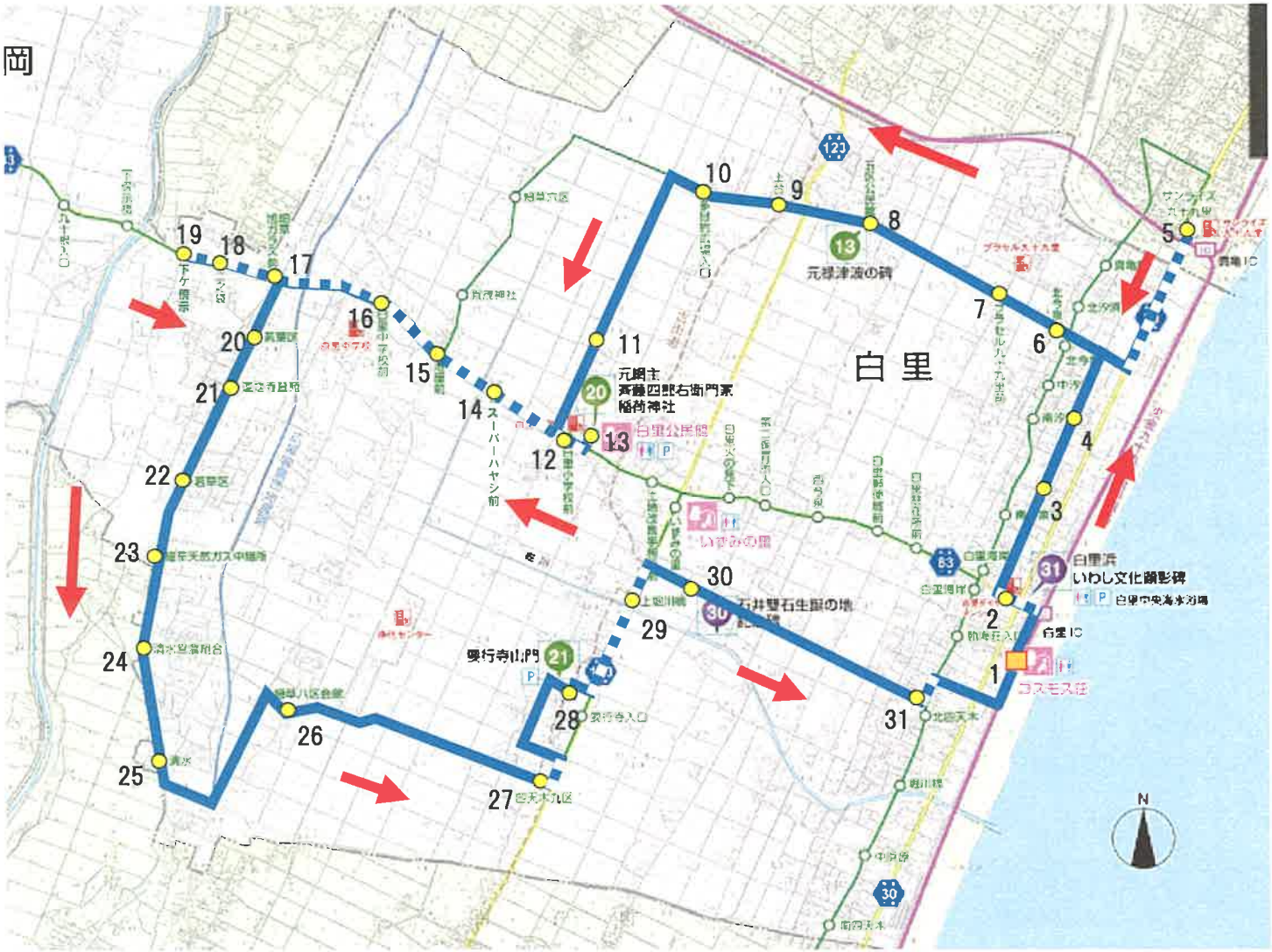
※下ケ傍示から大網病院間は停車しません。

路線図

大網白里市白里地区コミュニティバス　地区内循環（左回り）

③

バス停留所名称	
1	コスモス荘
2	白里海岸
3	枝川公園
4	請共石材
5	サンライズ九十九里
6	北今泉
7	プラセル九十九里前
8	五区公民館
9	上台
10	多目的広場入口
11	中野原
12	白里小学校前
13	白里公民館
12	白里小学校前
14	スーパーハヤシ前
15	港屋前
16	白里中学校前
17	細草旭ガラス前
18	二之袋
19	下ケ傍示
18	二之袋
20	若葉区
21	遠露寺墓苑
22	若草区
23	細草天然ガス中継所
24	清水営農組合
25	清水
26	細草八区会館
27	四天木九区
28	要行寺
29	上堀川橋
30	津波避難タワー前
31	まつや食堂
1	コスモス荘



※点線部分はフリー乗降不可

路線図

大網白里市白里地区コミュニティバス　地区内循環（右回り）　④

	バス停留所名称
1	コスモス荘
2	まつや食堂
3	津波避難タワー前
4	上堀川橋
5	要行寺
6	四天木九区
7	細草八区会館
8	清水
9	清水営農組合
10	細草天然ガス中継所
11	若草区
12	遠霑寺墓苑
13	若葉区
14	細草旭ガラス前
15	二之袋
16	下ケ傍示
15	二之袋
17	白里中学校前
18	港屋前
19	スーパーハヤシ前
20	白里小学校前
21	白里公民館
20	白里小学校前
22	中野原
23	多目的広場入口
24	上台
25	五区公民館
26	プラセル九十九里前
27	北今泉
28	サンライズ九十九里
29	請共石材
30	枝川公園
31	白里海岸
1	コスモス荘

※点線部分はフリー乗降不可

資料２

【議題２】

新たな運行計画における目標値について

【利用者数目標値】

「はまバス」の利用者数の目標を「大網白里市生活交通確保維持改善計画」の目標値である１便平均４人、１日３２人を目標とする。

ただし、初年度（令和２年度）においては、これまで実施してきた様々な施策の利用状況を踏まえ、１便平均３人以上（１日２４人）を目標値とする。

【１年間（令和２年度）の利用人数による対策】

令和２年４月から令和３年３月までの間の１便平均の利用人数の状況に応じて、以下の対策を採ることとする。

①１便平均３人以上の場合は、令和３年１０月以降も運行を継続し、令和３年度以降１便平均４人以上を目標としていく。

②１便平均２人以上３人未満の場合は、令和３年１０月以降の運行について、廃止を含めて検討していく。

③１便平均２人未満の場合は、原則として令和３年９月で運行を廃止する。

※１便平均２人未満を廃止とする理由
地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金を受けるために必要な利用人数が２人以上であるため

資料3

【議題3】

今後のスケジュールについて

新たな運行計画での運行開始 「令和2年4月1日（水）」

	実施主体	内容	関係機関等	11月	12月	1月	2月	3月	4月	備考
申請手続き関係	協議会	地域公共交通活性化協議会								
	市	大網駅前広場管理運営協議会								
	事業者	運行許可に係る手続き	千葉運輸支局				許認可（予定）			2ヶ月程度
	市	バス停留所設置許可申請	道路管理者 東金警察署							事前協議済
	市	バス停留所覚書締結	イオンリテール（株） （株）大網白里ショッピングセンター		事前協議					
	市	バス停留所の設置								
周知関係	市	地元住民への周知活動	社会福祉協議会白里支部 ふれあいいきいきサロン他							
	市	広報掲載								3月1日発行 4月1日発行
	市	地元地区への回覧								

別冊

白里地区コミュニティバス「はまバス」の運行計画見直しに関する意見交換会

第１回　日時　令和元年１０月２７日（日）
　　午前１０時から
　　場所　農村環境改善センター
　　農事研修室

第２回　日時　令和元年１１月４日（月祝）
　　午前１０時から
　　場所　白里公民館講堂

大網白里市企画政策課

資　料

１　これまでに実施してきた施策・・・・・・・・・・・・・Ｐ１

２　はまバスの利用実績・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ３

３　利用促進・周知活動・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ３

４　アンケート結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ４

５　新たな運行計画案・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ５

６　新ルートにおける目標値・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ６

７　今後のスケジュール・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ７

別冊　運行ダイヤ（案）、路線図（市街地ルート・地区内循環）

１　これまでに実施してきた施策

市では、白里・福岡地区の公共交通空白地域（バス停から１km以上離れている地域）を解消するため、以下の施策を実施してきました。

１　デマンド型乗合いタクシーの運行

（１）試験運行

・期　　間：平成２１年１月２０日から２月２８日
・料　　金：無料
・利用方法：前日午後４時までに、利用時間帯を電話で予約
・運行区域：白里地区及び福岡地区の一部（二之袋、下ケ傍示）
・利用状況：１日平均６．１人

（２）実証運行

・期　　間：平成２２年１０月１日から平成２４年３月３１日まで
・料　　金：５００円
　　（平成２３年１０月から、路線バス乗継ぎ利用者は３００円）
・利用方法：当日１時間前までに予約
・運行区域：試験運行と同様（平成２３年１０月からサンライズ九十九里を追加）
・利用状況：１日平均２．２人（目標２０人）

「大網駅等市街地まで乗り換えなしで行きたい」という声

２　白里地区を走る新たな路線バスの運行

・期　　間：平成２５年１１月２２日から平成３０年９月３０日まで
・料　　金：路線バス料金と同一（距離制）
・利用状況（新規区間の１便平均人数）

平成２５年度	１．０人
平成２６年度	０．８人
平成２７年度	１．０人
平成２８年度	１．１人
平成２９年度	１．１人
平成３０年度	０．９人（９月末まで）

・事業者より、協定が満了する平成３０年９月末以降の運行継続は困難との申し入れ

☆新たな公共交通の検討

アンケート結果をもとに、高齢者の日常の移動（買い物、通院等）を確保することや、既にあるバス路線やタクシーの経営に圧迫せず、活かすことを目的

【地区との意見交換会で市が提示した３つの案】

1　白里地区内循環ミニバスの運行

2　白里地区内限定の乗合いタクシーの運行

3　タクシー割引券の配布

※意見交換会：H29.12.16、H30.1.27 の 2 回開催

結果、大網白里市地域公共交通活性化協議会（※）で「案１」を実施することで決定

３　白里地区内循環ミニバスの運行　※現行施策

・期　　間：平成３０年１０月１日から令和３年９月３０日まで
・料　　金：１回２００円（大網病院は４００円、１日１便のみ）
・運行形態：１日８便、週５日運行、月水金ルートと火木ルート有
・運行区域：白里地区及び福岡地区の一部（二之袋、下ケ傍示）
・そ の 他：①地区内のスーパー、医療機関、公共施設、郵便局等を循環。
②車両は小型化、１０人乗りワゴン。
③路線バス乗継ぎ利用者への割引を設定。

1　利用状況が改善しない（１便平均で０．６人）

2　大網白里市地域公共交通活性化協議会※から、５月から７月における利用実績が１便あたり２人に達しない場合には運行計画の見直しに着手していく結論に至る。

（※）大網白里市地域公共交通活性化協議会とは

市民代表、学識経験者、事業者、関係機関等の委員で構成されており、市の公共交通について、専門家の意見を踏まえながら協議を行う場です。

2　「はまバス」の利用実績

区　　分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
合計人数	54	56	59	56	77	170	185
1便平均	0.3	0.3	0.4	0.4	0.5	1.0	1.1
月 水 金	45	43	44	39	52	103	94
火　　木	9	13	15	17	25	67	91

区　　分	5月	6月	7月	8月	9月	合　計
合計人数	99	140	134	108	120	1,258
1便平均	0.5	0.9	0.7	0.6	0.8	0.6
月 水 金	64	63	91	70	65	773
火　　木	35	77	43	30	55	485

※　3月及び4月は無料お試し乗車券を配布した月

3　利用促進・周知活動

これまで実施してきた利用促進・周知活動

①　広報紙、ホームページへの掲載

②　白里地区区長会での説明

③　各施設へチラシ配布

④　区長を通じてチラシの全戸配布

⑤　いきいきサロンなど小規模な集まりでの説明

⑥　無料運行の実施（H31.3.1～H31.4.30）

４　アンケート結果

１　はまバス運行区域内の市民２，０００名を対象に実施した結果

（１）移動手段について

・約８割の方が自由に使える車を保有している。

・約７割の方が買い物、医療機関に行く時に利用する交通手段として自家用車を運転、もしくは自家用車で送迎されている。

・移動の交通手段に困っている方は約２割。

（２）「はまバス」の停留所及び利用について

・自宅から一番近い「はまバス」の停留所は、約７割の方が知っており、認知されつつあるが、実際利用したことがある方は、１割を満たない。

（３）「はまバス」を利用しない理由について

・自家用車など、別の交通手段の利用や親族の送迎で４割超。

・この他、駅や市街地まで行かない、乗り継ぎが不便、行きたい場所まで運行していないなど、運行計画全般で、約５割となっている。

①	駅や市街地まで行かない	１１．５％
②	行きたい場所まで運行しない	１０．９％
③	乗り継ぎが不便	６．２％
④	本数が少ない、運行ルートが複雑など	２１．８％

（４）「はまバス」運行に関する多く寄せられた意見

・「白里地区内の循環だけではなく、駅や市街地までの運行」など、ルートの改善希望が約４割となっている。

①	運行ルートについて	１８．２％
②	はまバス全般について	１２．６％
③	運行本数について	７．０％
④	運行ダイヤについて	３．６％

・その他、「運行の廃止」や「バス以外へ変更」などの意見もあった。

２　「はまバス」利用者を対象に実施した結果

（１）利用者及び利用目的

・利用者は６０歳以上の方がほとんど

・買い物、通院のために利用する方が多い。

（２）利用者を増やすための取り組みについて

・乗り継ぎの改善、運行本数及び運賃の改善を望む声が多い。

５　新たな運行計画案

これまで実施してきた施策の課題やアンケート結果を踏まえ、「はまバス」が地域の方々の日常の移動手段としてなお一層利用されるよう、**地区内循環ルートの他に、「大網病院、アミリィ、大網駅及び市役所」等を停車する市街地ルートを新設する。**

区分	**地区内循環ルート**	**市街地ルート**
新ルートの設定	無料お試し乗車券配布月（平成３１年３月及び４月に実施）以降の５月から８月までの間において、１０人以上乗車された停留所を基本に新ルートを設定。	
ルート・時刻表	別紙参照	別紙参照
運　行　日	月曜日から金曜日	月曜日から金曜日
運行本数	４便	４便
発　着　所	コスモス荘からコスモス荘	白里公民館から市役所 市役所から白里公民館
運行時間	１周あたり４０分	１周あたり５５分
新設停留所	①　白里公民館 ②　中野原	①　アミリィ ②　馬場口せせらぎ公園 ③　大網駅 ④　市役所
運　賃	大人（中学生以上）：２００円 小人（小学生）　：１００円	大人（中学生以上）：４００円 小人（小学生）　：２００円 ※市役所から大網病院までの区間は、上記の半額
そ　の　他	下ヶ傍示停留所から民間バス路線の乗り継ぎを考慮。	下ヶ傍示停留所以降は、大網病院までは降車できない。

※　運転免許自主返納された方及び障がいのある方の運賃は、半額。

６　新ルートにおける目標値

● 増穂地区コミュニティバスや他の自治体の事例を鑑みても、コミュニティバスの黒字運行は困難。

● しかしながら、市の予算制約の観点から運行継続のためには、地域の積極的な利用が不可欠。

● 白里地区では、これまで様々な施策を実施。新ルートは、これまでの地域の声を反映し、地区内循環ルートのほかに新たに市街地ルートを設定。

● そこで、はまバスの１便あたりの“利用者数目標値”を設定する。

【利用者数目標値】

国に提出している「大網白里市生活交通確保維持改善計画（※）」の目標値である１便平均４人、１日３２人を目標とする。

ただし、初年度（令和２年度）においては、これまで実施してきた様々な施策の利用状況を踏まえ、１便平均３人以上（１日２４人）を目標値する。

【１年間（令和２年度）の利用人数による対策】

令和２年４月から令和３年３月までの間の１便平均の利用人数の状況に応じて、以下の対策を採ることとする。

①１便平均３人以上の場合は、令和３年１０月以降も運行を継続し、令和３年度以降１便平均４人以上を目標としていく。
②１便平均２人以上３人未満の場合は、令和３年１０月以降の運行について、廃止を含めて検討する。
③１便平均２人未満の場合は、原則として令和３年９月で運行を廃止する。

※１便平均２人未満を廃止とする理由
バス運行の補助を受けるために必要な利用人数が２人以上であるため

（※）生活交通確保維持改善計画とは
本市コミュニティバス運行事業費について国の補助を受けるため、運行の目標や成果を定めた「生活交通確保維持改善計画」を策定し、国の認定を受けております。

７　今後のスケジュール

意見交換会でのご意見を踏まえ、再度、運行計画の見直しについて検討し、公共交通ワーキンググループ（※）と協議します。

その後、大網白里市地域公共交通活性化協議会にて協議のうえ、令和２年４月１日からの新たな運行計画での運行開始を目指します。

年月日	内容
令和元年１０月２７日（日）	第１回意見交換会
１１月　４日（月）	第２回意見交換会（第１回と同一内容）
１１月上旬	運行事業者、公共交通ワーキンググループと協議
１１月中旬	大網白里市地域公共交通活性化協議会にて協議
１２月中旬	関東運輸局へ変更申請書類を提出
令和２年４月１日（水）～	新たな運行計画での運行開始

（※）公共交通ワーキンググループとは

白里地区コミュニティバスがより地域の皆様にとって利用しやすいものとするため、市と地域の代表の方で組織し、運行ルートやダイヤ等について検討や打合せを行っております。

参　考

意見交換会実施結果

新たな運行計画及び利用者数目標値について、地域の皆様に直接説明を行い、ご意見を伺う機会として意見交換会を２回開催しました。

○意見交換会で寄せられたご意見に対する市の考え

第１回意見交換会
令和元年１０月２７日（日）　農村環境改善センター　参加者：１０名

	ご意見	市の考え
1	いまの高齢者は７０歳まで働いている。平日だけではなく、土日を運行させることにより、利用者が増えるのではないか。	土日は家族等の支援があることから、現行どおり平日のみの運行を考えている。 （ＷＧ協議事項）
2	無償での運行は出来ないのか。	増穂地区コミュニティバスや路線バス、タクシーなど、民間事業者への配慮を考えると無料は困難である。
3	乗車人数が増えれば運行を継続するのか。	目標値を上回る乗車数であれば、運行の継続について、地域公共交通活性化協議会で議論していただく。
4	市でバスを購入し、運行することは可能か。	市が直接運行するためには、車両だけではなく、運転手の確保も必要となる。 運行コスト面だけではなく、安全に運行するためには、民間のノウハウを活用していく方が望ましいと考えている。
5	要行寺や四天木９区あたりから、白里公民館付近への直通運転は出来ないのか。	コミュニティバスは交通空白地域解消を目的とした運行が前提であるため、地区内全体を回るルートとしている。 （ＷＧ協議事項）
6	要行寺のルートを変更したのはなぜか。	運行事業者からの要望もあり、安全な運行ルートを確保するため見直しを行った。 （ＷＧ協議事項）

第２回意見交換会
令和元年１１月４日（月祝）　白里公民館　　参加者：１３名

	ご意見	市の考え
1	５年後、１０年後の高齢者の足の確保を見越して、はまバスを継続してほしい。	目標値を上回る乗車数であれば、運行の継続について、地域公共交通活性化協議会で議論していただく。
2	３月、４月に実施した無料運行をルート変更後も行うのか。	現時点では行う予定はない。
3	全便大網駅へ行けないのか。 白里地区内循環は必要ないのではないか。	民間事業者への配慮や運行ダイヤとの関係もあり、全便大網市街地へ行くことは難しいと考えている。 白里地区の衰退を助長する可能性や、地区内循環の利用者もいることから、地区内の循環を無くすことは出来ない。
4	はまバスが走っていることや、本日の意見交換会を知らない人が多く、それで人数が少ないからといって廃止というのは乱暴ではないか。	２，０００名のアンケートに加え、利用者にもアンケートを実施している。 さらに区長回覧、ＨＰ、市広報紙にて周知してきたところである。今後も周知に努めていく。
5	白里地区に現時点ではコミュニティバスは必要無いのではないか。	今後の利用状況をみながら判断していく。
6	もう少し、自宅近くに停留所があればよい。	自由乗降区間での乗降が可能であるため、自宅から近距離で利用できる。